

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	慶北大学(国名/Country : 韓国)
プログラム名称 / Name of Program	【HUSA ショート】慶北大学サマースクール
プログラム期間 / Period of Program	From: 2020 年 8 月 17 日 To:2020 年 8 月 28 日(YY/MM/ DD) (YYYY/MM/ DD)~

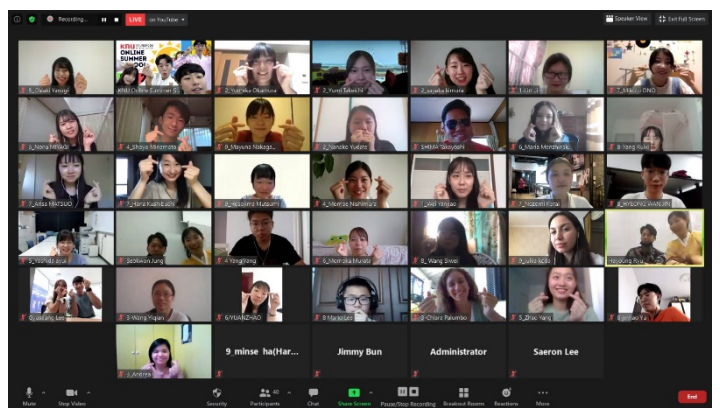
1. 渡航について / Flight Information : 渡航を伴わない, オンラインによる参加

2. 所要経費について / Expenses

内訳 / Details	プログラム費	21778	円 / yen
	その他費用(送金料) / Others ()	7500	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

プログラムに参加した2週間はとても充実していました。私自身は英語が流暢に話せるわけでもなく、韓国語も勉強したことがなく、K-POP や韓流ドラマに詳しいわけでもなかったため、始まった当初はみんなの話についていけないかもしれないという不安がありました。韓国語の先生も、慶北大学のサポーターの学生もとても明るく、優しく接して下さったので、すぐに緊張感は解けてとても楽しい2週間を送ることができました。毎日韓国語の授業の時間と、慶北大学の学生と韓国の文化について学ぶ時間、グループに分かれて話す時間がありました。韓国語の授業ではハングルの基本から学びました。英語でハングルを習うのは大変でしたが、みんなで声に出して練習し、とてもアットホームな雰囲気のカラスでした。韓国の文化について学ぶ時間は、コロナで実際に韓国へ行けない分サポーターの学生の方が工夫してバーチャルツアーなど様々な面白い企画を毎日異なるテーマで用意して盛り上げて下さいました。もちろん韓国の文化について初めて知ることはたくさんありましたが、日本と似ている部分がかかなり多くあるということも学び、このプログラムを通して韓国についての興味が高まりました。そして、このプログラムのなかで最も貴重だったと感じるのは、毎日約1時間あるグループミーティングの時間です。このプログラムを通しての各4~5人のグループが定められており、毎日グループのメンバーと話す時間がありました。各グループに1人慶北大学のサポーターの方がついてくださっていました。私のグループは日本人2人、中国人1人、ロシア人1人、サポーター1人という構成でした。韓国のみでなく中国やロシアのことについても聴く機会がたくさんあり、とても有意義な時間でした。私にとってこんなに長時間も英語を聴いたり発言したりした経験は初めてで、実用的な英語の能力を高めることができました。私の発音が良くないというえにオンラインで聞き取りにくいこともありなかなか伝わらないことも多々ありましたが、みんな理解しようと何度も聞いてくれたり、伝わったときにはよく反応してくれたりして、自身をもって発言をすることができました。サポーターの方とはLINEを使って授業のこと以外にもお互いの国のことやたわいのないことも話し、オンラインの留学ではありましたが、かなり英語にまみれた2週間でした。2週間を通してグループのメンバーとは仲良くなり、海外に大事な友達ができたと感じています。今回の留学は、オンラインでなければおそらく参加する勇気は出ていなかったと思いますが、今では早く実際に韓国に行きたい、韓国で実際に他の学生と会って交流がしたかったという思いが強くなります。これからも韓国語や韓国の文化についてもっと学んでいきたいです。また、今回国際交流の楽しさも実感することができたので、これからも積極的に国際交流に参加していきたいです。



**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	慶北大学校 (国名/Country : 韓国)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショート
プログラム期間 / Period of Program	From: 2020 年 8 月 17 日～ To: 2020 年 8 月 28 日(YY/MM/DD)

1. 渡航について / Flight Information : 渡航を伴わない, オンラインによる参加

2. 所要経費について / Expenses

内訳 / Details	プログラム費	21,468	円 / yen
	その他費用() / Others ()		円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

・HP に公開してもよい写真を 2~3 枚程度, 貼り付けてください。(写真 1 枚当たりの容量は, 500KB 以下に縮小して下さい)

今回のプログラムは、コロナウイルス感染拡大のために、Zoom を用いたオンラインによる留学プログラムとなった。当初は、対面ではなくオンラインを用いてどのようなプログラムを行うのか、少し不安な面もあったが、慶北大学の留学生サポーターの学生の皆さんが暖かく迎えてくださり、毎日午後 4 時間程度という短い期間ながらも、楽しくプログラムを受けることができた。参加している留学生は、ほとんどが日本人学生と中国人学生で、4 分の 1 程度はヨーロッパやアジア圏などの国の学生であった。

4 時間のうち、基本的には前半の 2 時間が韓国語の語学の授業、後半の 2 時間が留学生サポーターによる韓国文化の授業であった。語学の授業では、担当の講師の先生が韓国語の子音・母音、パッチムなど、韓国語の基礎を一から丁寧に教えてくれるので、韓国語に自信がない人や、韓国語をまだ勉強したことがない人にとっても受けやすい授業であったと思う。講師の先生は明るくリアクションが面白い方であった、韓国文化の授業では、韓国の伝統的な家屋、衣服、食べ物等について学生サポーターが手作りのスライドを用いてわかりやすく教えてくれた。授業の雰囲気は、語学の授業も韓国文化の授業もフレンドリーで楽しい感じだった。

私が特に印象に残っているのは、大邱と釜山の観光地を巡るバーチャルツアーである。実際に大邱や釜山の観光地に足を運ぶわけではないが、オンラインによるバーチャルツアーを体験することによって、私自身がまだ訪れたことのない大邱の街や釜山の観光地を詳しく知ることができた。留学サポーターの学生の皆さんも、私たちに楽しく学んでもらおうと、面白いクイズや劇、韓服の着方や韓国式海苔巻き作り方、テコンドーの基本的な技をカメラの前で実演したりして、私たちのために頑張ってくれているのだという熱意が伝わってきた。プログラムの合間の休み時間や、毎日プログラムの最後に設けられている、グループごとに話し合う時間には、様々な留学サポーターの学生と会話をし、語学能力を向上させることもできた。私のグループには、1 人の留学生サポーターと、私を含めて 4 人の日本人学生が参加していた。私のグループの留学生サポーターは、オンラインプログラムが始まる 1 週間くらい前から私たちの面倒を見てくださり、LINE を交換してグループでやりとりをすることで、すぐに打ち解けることができた。プログラム中も面白い発言で私たちを楽しませてくださり、非常に有意義な留学プログラムとなった。

わずか 2 週間という短い間であったが、プログラム最終日までオンラインという形態にも関わらず、楽しくオンライン留学の時間を過ごすことができたのは、間違いなく留学生サポーターの皆さんのおかげだと実感している。私は、慶北大学がある大邱を一度も訪れたことがないので、コロナウイルスが収束したら必ず大邱や慶北大学を訪れてみようと思う。

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	慶北大学(国名/Country : 韓国)
プログラム名称 / Name of Program	HUSA ショートプログラム
プログラム期間 / Period of Program	From:2020年8月17日 To:2020年8月28日(YY/MM/ DD) (YYYY/MM/ DD)~

1. 渡航について / Flight Information : 渡航を伴わない, オンラインによる参加

2. 所要経費について / Expenses

内訳 / Details	プログラム費	21,468(\$200)	円 / yen
	その他費用(送金手数料) / Others ()	7,500	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

韓国についての知識を得て、より韓国への理解を深めた二週間だった。プログラムへの参加を通して得た成果は大きく二つある。

一つ目は、韓国語のスキルだ。もともと K-pop や韓国ドラマへの関心はほとんどなく、ハングルの読み方を一つも知らなかった。プログラムでは毎日2時間×10日間、の合計20時間にわたり韓国語の授業を受講した。ハングルは比較的簡単であると依然聞いたことがあったが、予想以上に母音や子音、合成母音を暗記することや、時制を変化させることが難しく感じた。プログラムへの参加者は日本・中国を中心に40名弱いたが、ハングルの知識がある人が多く、指名されても上手く読むことができない自分にもどかしさも感じたが、授業準備や復習に取り組み、ハングルを最終的には読めるようになった。学部のゼミのチューターの先生とプログラム期間中に話す機会があり、先生から韓国がハングルを作った歴史的背景は、日本と中国の圧力の中で漢字を使わない独自の文字を開発したことにあると学び、文字から歴史をも学び、より韓国への理解を深めることができた。

二つ目は、韓国への関心が高まったことである。私は大学で韓国人の友人ができる以前、韓国と言えば、慰安婦問題や竹島問題などに対して強硬姿勢をとる印象が強く、韓国に対してはさほど高い関心をもてなかった。本プログラム内では、韓国語の授業の後に2時間ほど韓国文化の授業があった。学生サポーターたちが毎回、韓国の音楽、伝統儀式、伝統衣装、観光地、スポーツ、食文化、映画などについて1時間で紹介し、その後1時間、グループに分かれてディスカッションをした。同じグループには、韓国文化への関心が高い徳島大学の学生と、中国人学生、ホスト大学の学生がおり、毎回同じメンバーで韓国文化についての印象や自国の文化を紹介し合った。プログラム期間の前半は、韓国の文化についての知識がほとんどなく語れることが少なかった。この状況を踏まえて、もっと韓国を知らなければならぬと感じ、授業の前に必ず自ら K-pop を調べることや、映画を見てから授業に臨むなどということを実行した。その中で、韓国の文化の良さを感じるようになったほか、韓国人学生とも話が弾むようになった。このことを通じて学んだのは、関心をもつことが大きいということだ。私は今まで韓国について知識もない無知の状態、一方的にマイナスな印象をもっていたことに気づかされた。また、関心をもつきっかけとして、韓国人と話す機会があったことも大きい。直接現地には行くことができなかったが、話すことをきっかけに、固定化された反韓感情を打ち砕くことができたのは、今回の大きな成果であると感じる。

また、オンラインでの参加であったことに関して、オンライン環境下で素材が限られているからこそ、自発的に学びに行くことが重要であると感じた。自分で韓国について調べたり、東広島市内の韓国料理屋へ行ったり、普段は挑戦しないことに取り組み、今までで一番韓国について考え、行動した二週間であった。また、韓国語や韓国文化など与えられたものだけではなく、発展させて、過去の日本との関係や、現在の日韓関係まで考えを及ぼせることも心がけた。若者の間では韓国というと、国として発展しており文化的にも先進的な国という印象が強い。一方で、学部のチューターの先生や、30年以上まえの韓国をよく知る韓国料理屋のオーナーから聞いた話では、貧しかった時代の話も多く聞いた。また、歴史の流れの中での日本と朝鮮、日本と韓国の関係も改めて勉強した。未来の良好な日韓関係を模索するうえで、歴史を無視して考えることはできない。一方で足かせにもなってはいけない。今回のプログラムへの参加を通して、日韓関係に関心をもつようになった。より理解することに努め、自分なりの意見をもてるように続けて勉強していきたい。そして、両国の関係が必ず良くなることを願いつつ、

**広島大学短期交換留学(HUSA)プログラム/ HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program
協定大学実施ショートプログラム参加報告書/Short Program Report**

留学先大学 / Host University	慶北大学(KNU) (国名/Country : 韓国)
プログラム名称 / Name of Program	オンラインサマースクール
プログラム期間 / Period of Program	From: 2020年 8月 17日 To: 2020年 8月 28日 (YY/MM/ DD) (YYYY/MM/ DD)~

1. 渡航について / Flight Information : 渡航を伴わない, オンラインによる参加

2. 所要経費について / Expenses

内訳 / Details	プログラム費	USD200	円 / yen
	その他費用() / Others ()	0	円 / yen

3. プログラム参加を通じて得た成果等 / Feedback through Your Participation in the Program

まず第一に、このプログラムに参加したことで、これからの英語学習へのモチベーションが上がりました。KNUのサポーターの生徒が準備してくれたプレゼンを見た後は、毎日ほかの国の生徒と自国の文化などについて交流しました。その時間は、思うように英語で自分の考えを伝えられないこともあり、落ち込むこともありました。しかし、それが刺激となって、もっと考えをうまく伝えたいと思い、今までの大学に入ってから英語学習を見直しました。この2週間で、少しでも英語力が上がったと思います。

また、韓国語を今まで学習したことはなかったのですが、このプログラムで初めて学習しました。とても難しいと思いましたが、韓国語を書いたり読んだりできるようになりました。

前代未聞のオンラインでのサマースクールでしたが、本当に参加してよかったと思いました。逆に、オンラインならではの経験をたくさんすることができました。実際に合っていないにも関わらず、色々な国の生徒と話して、友達になることが出来ました。サポーターは最後まで私たちを楽しませてくれました。最後のクラスではたくさんの方が泣いていて、私ももらい泣きしてしまいました。今までほかの国の生徒と交流した経験がなく、今回が初めてでしたが、国際交流はこんなに素敵なものなのだと、初めて知りました。英語力強化を目的に参加しましたが、それよりも、国籍をこえて別れを悲しむという感情を持たれたことが一番の収穫です。

